

京都市 農林業だより

市民版

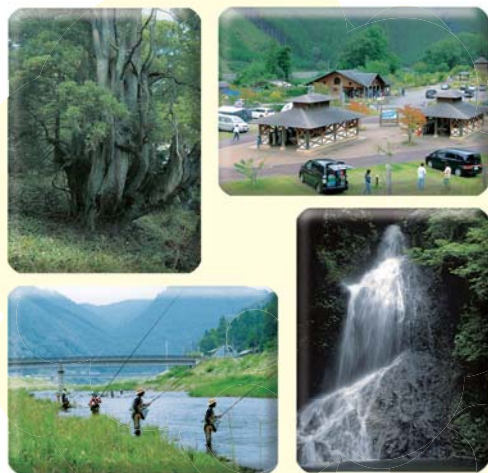
発行 京都市産業観光局農林振興室農政企画課

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地 電話 (075) 222-3351

京北地域の
魅力発信基地

京都市京北は、北山杉などの木材を生産する森林や鮎釣りのメッカでもある上桂川の清流など、豊かな自然環境に恵まれた地域です。市内唯一の道の駅「ウッディー京北」は、京都と若狭を結ぶ国道162号（通称・周山街道）と国道477号が交差する京北地域の中心地に位置しており、常照皇寺や宇津峡公園、さらには花脊・広河原・嵯峨越畑地域へのアクセスも良く、その中継地として大変便利です。

平成25年12月の京北トンネル開通を受け、これまで以上に多くの皆様にご利用いただくようになり、今年度、お客様のニーズに合わせ



魅力たっぷりの観光資源

道の駅「ウッディー京北」

より美しく・より快適に 改修工事が終わりました

た機能向上のため、改修工事を実施しました。

トイレの充実

個室の増設により、待ち時間が短縮されました。内装も美しくなり、気持ちよく御利用いただける空間を提供いたします。



テイクアウトコーナーの新設

館内のみで販売していた地元産野菜を使ったソフトクリームやカボチャスープを館外から、お手軽に購入できるテイクアウトコーナーを新設しました。

喫茶コーナーの拡充

より多くのお客様にお食事や喫茶を堪能いただけるよう、スペースを拡充。桜の咲く川辺の風景を楽しむながら、憩いのひと時を楽しんでみませんか。



<お問い合わせ先>

道の駅「ウッディー京北」

- 京都市右京区京北周山町上寺田 1-1
→ 国道162号福王子交差点から車で約30分
- 電話&FAX：075-852-1700
- 開館時間：午前 9:00 ～ 午後 6:00
- 休館日：年末年始

ウッディー京北
マスコット
キャラクター



木の香りいっぱい
の館内では、新京都野菜をはじめとする地元産の新鮮野菜や納豆餅など京北ならではの加工品、木のぬくもりが感じられる木工品などを取り揃えています。

京北を訪れていただいた皆様に、楽しい買い物や、ひと時の憩いの時間、観光情報等を提供する魅力発信基地「ウッディー京北」。京北にお越しの際は是非お立ち寄りください。



京北発の

新京野菜

「京北子宝いも」は京北地域で限定栽培されている新京野菜です。見た目は普通のサトイモですが、とろみ成分を多く含み、もちっぐとろっぐとした食感でとても美味しくいただけます。手がかゆくなりにくいという料理好きにはうれしい特徴も。その名前には、過疎化が進む京北地域の「子宝」への願いが込められています。

去る11月23日（日）、栽培研究会の皆さんが、地元^{ご当地}の山国神社（京北辻町）に京北子宝いもを奉納され、翌24日（月）に、子育明神^{わけのひめじひめ}和気広虫姫をお祀りする、「護王神社（上京区）」にて、「京北子宝いも収穫感謝祭」が初めて開催されました。境内では特産の味噌を使った京北鍋が振舞われ、多くの人で賑わいました。

ありがたい神様にも奉納された「京北子宝いも」、縁起物としても是非お召し上がりください。

☆旬の時期☆

10～12月

☆販売場所☆

道の駅
ウツデイー京北

など



多様な樹木が育つ

価値ある森へ

京の苗木を植えてみよう

近年の京都の森は、花粉や種子を運ぶ鳥類や昆虫類の減少、外来植物の進入、シカの食害など様々な課題を抱えています。そのため、森で樹木を伐つたり、何らかの理由で枯れてしまったりした跡を自然の回復力に委ねていても、多様な樹木が育つ価値ある森にならないのが現実です。健全な森づくりのためには、適切な苗木を適切な場所に植えることにより、森が元に戻る力を高めてあげることが有効です。

例えば、イロハモミジは小石が多いところを好み、アカマツやコバノミツバツツジは山の尾根のような乾燥した場所を好みます。

しかし、ここで使う苗木が問題になります。同じイロハモミジの木でも、関東と関西のものでは遺伝的に違いがあります。仮に、関東のものを京都に植えれば、気候風土に合わず弱ってしまうこともあるでしょう。そのうえ、何よりも交雑を招き、遺伝子の固有性が失われていくことになり、これでは、京都本来の森

の植生に影響が出てしまいます。

このため、平成22年度から、京都に適した苗木を生産するために、「京の苗木生産協議会」が組織されました。現在、市内の各地で採取した種子から約50種類の苗木を育てています。それぞれの苗木は、種子の採取場所と採取年月日の履歴が確かなものです。

所有する山を多様な樹木が育つ価値ある森にしてみたい、あるいは、自宅の庭を苗木の成長とともに美しくなる里山風にしてみたい方に「京の苗木」はお薦めです。

「京の苗木」の植え方や購入などについては、事務局の公益財団法人京都市森林文化協会へお問い合わせ下さい。



TEL 075 (746) 0439



平成26年の春に芽吹いたウラジロノキ
苗木は3年生になれば出荷



京都市の山から種子を採取して育てられた
イロハモミジの苗木



京の食文化を学び・味わう

『京の冬野菜まつり』

を開催！

1月31日（土）、京都市役所前広場とゼスト御池地下街等において、地域活性化包括連携協定を締結した株式会社ぐるなびと「京の食文化を学び・味わう『京の冬野菜まつり』」を開催しました。イベントは大原野竹太筒の演奏と鏡開きでスタート。餅つき体験や京北産の甘酒ドリンクの振舞いも行われ、会場は9千人を超える来場者で賑いました。

このイベントは、京の食文化や市内産の農林水産物の普及啓発を目的に、今回初めて開催したもので、京都市役所前広場の「味わう」エリアでは、京せりや九条ねぎなどの冬野菜の直売



をはじめ、農家手作りの郷土食や市中央市場の「鍋まつり」で人気の料理、市内有名店による京都肉と冬野菜のコラボメニューなど、20軒以上の出展者が自慢の逸品を持ち寄りました。

また、ゼスト御池地下街では、市内産農産物品評会の表彰式や食文化講座、食育活動のPRなど京の食文化を「学ぶ」様々な催しが行われ、「実践する」取組として、ラ・キャリエールクッキングスクールで「だし」と「冬野菜」をテーマとした料理教室が行われました。

時折雪のちらつく中での開催でしたが、生産者や料理人の情熱と京の冬の恵みをたっぷり使った温かい料理で、熱気あふれる一日となりました。

京の旬野菜「時待ち食」歳時記⑦

松ヶ崎の「妙・法」や伏見の酒蔵を背に広がる菜の花畑は、晩春の京都を彩る風物詩です。

一方で、野菜としての「菜の花」は、早いものは初冬から出回り始めます。採油用

や切花用として栽培されていたものが、いつしかその蕾だけ摘み取られて食用とされるようになったと言われており、春の訪れを感じさせる緑黄色野菜として、京の食文化にとっても、欠かせない食材となっています。

同日開催！

平成二十六年年度農産物品評会 市長特別賞表彰式

去る1月31日（土）「京の冬野菜まつり」イベント会場（ゼスト御池地下街）にて、市長特別賞表彰式を開催しました。

今年度は、市長賞に加え、次代を担う若手農業者を奨励するために新設した「京文化担い手奨励賞」の表彰も行いました。

当日は、就農後10年未満の若手農業者から農業歴60年に及ぶ等、長年にわたり本市の農業を支えてこられた篤農家の方まで、幅広い年代の方々が集まり、市民の皆様が見守る中、表彰が行われました。

これからも、京都市の農業の伝統を支えるため、農産物生産に精励されることを期待いたしております。

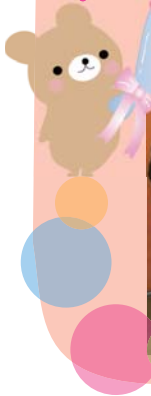
<京都市長賞>



<京文化担い手奨励賞>



受賞者の皆さん、おめでとうございます。



技の競演！ 京都・京北・森林の収穫祭

京都市の北西部に広がる京北地域は、林業が盛んな地域です。

昨秋、林業や木材業を担う地元の方々を中心に「京都・京北・森林の収穫祭」が開催されました。



プレイベントでは梅小路公園を会場とし、普段見る機会のない林業機械等の操作体験を通して、市街地に住む多くの方に京北の林業や木材業を知っていただけました。

メインイベントでは、林業技術の研鑽、次世代への技能の継承を目的に、京都府内及び全国の政令市で初めてとなる「木こり技能大会」が実施されました。安全性を考慮した高度な伐採技術や、林業機械を身体の一部のように自在に操作するその姿は、選手間においても大きな刺激となったようです。



今回の取組は、開催の資金集めから企画運営に至るまで地域の若者が主体となって実施したものであり、これを機に若者の仕事に対する誇りが高まり、地域力の強化にも繋がったようでした。

お待たせしました！ 新酒の季節です！

京都市内で収穫された酒造好適米（＝酒米）の「祝」を原料に、各蔵で新酒（日本酒）が続々と仕上がっています。

伏見区三栖地域では、今年度初めての実施となった、田植え・稲刈り・酒蔵見学と行われてきた体験型イベントの集大成を迎え、株式会社山本本家の協力の下、遂に新酒が仕上がりました。参加者へ配布するお酒の銘柄は、イベントオリジナルの「祝友」に決定！近日に参加者へ配布されます。

右京区嵯峨地域では嵯峨酒づくりの会と齊藤酒造株式会社により「げつしょう」、右京区嵯峨越畑地域では地元農家と招徳酒造株式会社により「越畑」などの日本酒が造られています。西京区大原野地域で育てられた酒米も、現在醸造されているところです。

平成26年度の「祝」など酒米の、京都市内での作付面積は、約4.4haとなり、年々増加傾向にあります。

酒米を育てることは、地域の田園風景を守ることに一役買っています。



嵯峨越畑地域の田園風景

第46回花と緑の市民フェア

大装飾花をはじめとする色とりどりの花の作品展示、切り花や花苗の即売、ステージイベントやカルチャー教室などが盛りだくさん。是非御来場下さい。

日時 平成27年4月18日（土）
～19日（日）

両日とも10～16時

場所 京都市勧業館（みやこめっせ）



京都市の農業や林業の現地情報、市民の皆様役に役立つ情報を随時紹介しています。

京のあぜ道



京都市

【農林振興室ホーム】 <http://www.city.kyoto.lg.jp/menu2/category/32-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>